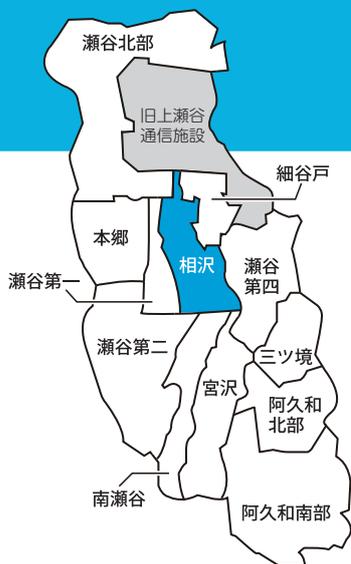


相沢地区



1 地区の概況

- ◆1haあたりの人口と世帯数は、区平均より高くなっている。
- ◆年齢構成(3区分別人口比率)は、区平均とほぼ同様だが、わずかに15歳未満が少ない。
- ◆家族構成(家族類型別世帯)は、区平均と比して単身世帯が多く、夫婦と子世帯が少なくなっている。
- ◆区平均と比べて居住年数20年以上の人の割合がやや高くなっている。
- ◆区平均と比べて民営借家の比率が高い。特に駅に近い相沢一丁目では民営借家が6割を超えている。また駅から遠い相沢5丁目では持ち家比率が7割を超えており、地域差には交通利便性の影響が考えられる。

2 第1・2・3期で取り組んだ主な活動や事業

- ◆配食サービス「火曜の会」
- ◆相沢ふれあいサロンI及びII
- ◆わいわいおやこ会
- ◆ふれあい体操の会
- ◆ふれあい食事会
- ◆見守り活動「こんにちはチーム」
- ◆健康保健講座の開催
- ◆「相沢助け合いの会」
- ◆隣近所のさりげない見守りによる地域づくり
- ◆障害のある方たちとの交流の場をつくる



障害のある方たちとの交流

3 第4期計画に向けての課題

- ◆ボランティアの活動団体等多くの活動において、今後の担い手の不足が心配されている。
- ◆近年、児童虐待や子供の貧困が大きな社会問題となっている中、地域でできることを検討する必要がある。
- ◆「隣近所のさりげない見守りによる地域づくり」における「災害時の支え合い運動」は、各町内会、民児協、地区社協が連携を強め進めていく必要があるが、長期にわたる検討が必要がある。
- ◆「相沢助け合いの会」は、支援者の確保が課題。



「配食サービス火曜の会」

4 推進母体

相沢町内連合会、相沢地区民生委員児童委員協議会、相沢地区社会福祉協議会

地域で生活するすべての人が安心して生活できるまち

～おせっかいでぬくもりのあるまち～

「わいわいおやこ会」
子育てパパママの支援

子どもを大切に
にするまち

地域でできる児童虐待の
防止や子どもの貧困対策
子供食堂や学習塾の検討

「配食サービス火曜の会」
一人暮らしの高齢者へ見守り
も兼ねたお弁当の配食



まちの子どもの見守り
登下校の見守りなど

「相沢ふれあい食事会」
一人暮らしの高齢者のた
めのふれあいと食事の会

隣近所の見守りによる
地域づくり
5つの柱を支える推進
委員会の開催

青少年の健全育成
青少年指導員の支援

お年寄りを大切
にするまち

犯罪のない
安全なまち

「ふれあい体操の会」
転倒防止などの体操



「社会を明るくする運動」
～相沢ふれあいのつどい～

「相沢助け合いの会」
高齢者などのための
ちょっとしたお手伝い

見守り活動
「こんにちはチーム」
活動団体による見守り
・連絡会の開催

障害のある方たちとの交流
交流会・施設訪問など

「交通・生活安全講習会」
自転車講習や詐欺などの防犯

障害のある方たち
と共に生きるまち

「サロンひだまり」
地域のふれあい

「ふれあいサロンⅠ及びⅡ」
子どもから高齢者まで地域
のふれあい



障害の理解講座の開催
共に生きる心を学ぶ

「健康保健講座」
感染症対策や認知症
などの講座の開催

すべての人が健康で
明るく生きるまち

スポーツの推進
スポーツ推進員
の支援

広報誌「こんにちは」
の発行

相沢地区のボランティア
通信の発行

